

各共販所別木材市況 12月

令和2年 1月 6日発行

	樹種	材長	径級	高値	中値	安値	備考	
仙 南	スギ	3.00	20~30	12,600	11,520	5,400	—	市日 12日
		4.00	10-13 直曲	9,500	9,000	4,680	—	出品量 146 m ³
		4.00	14~18	10,080	9,500	5,000	—	販売量 125 m ³
		3.65~4.00	20~28	11,880	10,800	8,500	—	販売率 85 %
		3.65~4.00	30上	11,880	11,520	8,500	—	販売額 1,190 千円
		1.95	18上	7,200	6,120	2,880	—	平均額 9,520 円
仙 北	スギ	3.00	20~30					市日 17日
		4.00	10-13 直曲	10,800	10,080	4,680	△	出品量 358 m ³
		4.00	14~18	10,800	10,080	5,000	△	販売量 301 m ³
		4.00	20~28	11,520	10,080	8,500	—	販売率 84 %
		4.00	30上	11,520	10,080	8,500	—	販売額 2,755 千円
		1.95	18上	7,200	6,120	2,880	—	平均額 9,153 円
東 和	スギ	3.00	14~18	10,800	10,080	3,600	—	市日 26日
		4.00	10-13 直曲	11,520	10,080	3,600	△	出品量 80 m ³
		4.00	14~18	11,520	10,080	5,000	△	販売量 80 m ³
		4.00	20~28	10,800	10,080	8,500	—	販売率 100 %
		4.00	30上	11,520	10,080	8,500	—	販売額 660 千円
		1.95	18上	7,200	6,120	2,880	—	平均額 8,250 円
大 衡	スギ	3.00	20~30	13,000	10,800	5,400	△	市日 10日
		4.00	10-13 直曲	10,800	9,000	5,400	△	出品量 1,878 m ³
		4.00	14~18	10,800	9,000	5,000	△	販売量 1,504 m ³
		3.65~4.00	20~28	13,500	10,800	8,500	△	販売率 80 %
		3.65~4.00	30上	18,000	10,800	8,500	△	販売額 19,186 千円
		1.95	18上	7,200	6,120	2,880	—	平均額 12,757 円
津 山	スギ	3.00	20~30	10,800	10,080	3,600	—	市日 26日
		4.00	10-13 直曲	11,160	10,080	3,600	△	出品量 108 m ³
		4.00	14~18	11,160	10,080	5,000	△	販売量 108 m ³
		3.65~4.00	20~28	11,520	10,080	8,500	—	販売率 100 %
		3.65~4.00	30上	11,880	10,080	8,500	△	販売額 1,137 千円
		1.95	18上	7,200	6,120	2,880	—	平均額 10,528 円

《△：上げ —：保合 ▽下げ》※安値は曲がり材の価格です。

概況：大衡で11月開催予定だった記念市を12月10日に開催。材の入荷が心配だったが、各組合・素材生産者からの協力もあり、春を上回る出品量となった。出品材には3m・4mの中目材以上が多く、県内・県外業者とも活発な動きを見せ、価格も良質材を中心に高値での落札となった。また、一般材については4m小丸太材は材不足から値上がり傾向にあったが、中目材・尺上材は横這いの動きだった。

※木材市況は連合会のホームページからもご覧頂けます。URL <http://www.miyamori.or.jp>